

みんなの友だち いなッピ〜

5/11 象さん行列

今年も「いなゾウ」と一緒に梅檀保育園の年長さんが並んで歩く、象さん行列に行ってきたヨ！

和太鼓の音に合わせて掛け声を出しながら歩くみんなを応援したッピ！江戸時代には本当に象さんが美濃路を歩いたんだ〜♪

みんなと一緒に「いなゾウ」とも遊べて、うれしかったッピ！



稲沢の文化財

はくしよくとうしつ ど さ 白色陶質土器

市教育委員会
市指定文化財1 括（昭和54年11月1日指定）

昭和52年（1977）、尾張国府跡の発掘調査時に尾張大國霊神社の北東で出土したものです。中には乾元大宝（銅銭）とムクロジの種子、もみ殻、炭化した米が入っており、一緒に発見されたお椀を蓋にして意図的に埋められていたと考えられます。

平安時代後期に編さんされたと言われている史書『日本紀略』には、天徳3年（959）、新造された乾元大宝を諸寺社に奉納したとの記述があります。本器は出土状況からこれらを納める容器として埋置されたものと推測され、文献史料と出土状況が一致する貴重な例といえます。



警察署からのお知らせ

稲沢警察署 ☎ 32-0110

自転車を利用する際は 必ずヘルメットをかぶりましょう！

令和5年4月1日から、全国で全ての自転車利用者の乗車用ヘルメット着用が努力義務となりました。

愛知県では、自転車の交通事故死者の約7割が頭部への致命傷を負っています。また、ヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて2.2倍も高くなっています。

ヘルメットを正しく着用していれば助かる命が多くあります。自転車に乗るときは、大人も子どももヘルメットを着用し、自転車の通行ルールをしっかりと守って交通事故防止に努めましょう。



名古屋文理大学文化フォーラム

（市民会館）☎ 24-5111

好評発売中！

MYSTERY NIGHT TOUR 2023 稲川淳二の怪談ナイト

31年目となる連続開催の「超体験」がついに稲沢市で開催！ツアー最終地点でなにかが起こる…。



時 11月19日(日)、午後4時
開演

場 大ホール

¥6,600円(全席指定。未就学児の入場不可。当日7,000円)

販売場所 名古屋文理大学文化フォーラム（市民会館）、チケットぴあ（Pコード：650-569）、ローソンチケット（Lコード：42196）、名鉄ホールチケットセンター（☎ 052-561-7755）

Go!! ウルフドッグス名古屋

WOLFDogs

NAGOYA



最新情報や
楽しい動画を
チェックして
ほしいドー！



▲公式サイト



▲Twitter



▲YouTube

今月は、背番号13番 小山選手を紹介します！



#13

ミドルブロッカー

小山 貴稀 TAKAKI KOYAMA

■生年月日

1997年11月23日

■身長/体重

191cm / 84kg

■出身地

兵庫県

■主な経歴

2014・2015 U-18 日本代表

2016・2017 U-21 日本代表

●小山選手に質問！

座右の銘

初志貫徹

ニックネーム

こやぶ、こやぶくん

試合前のルーティン

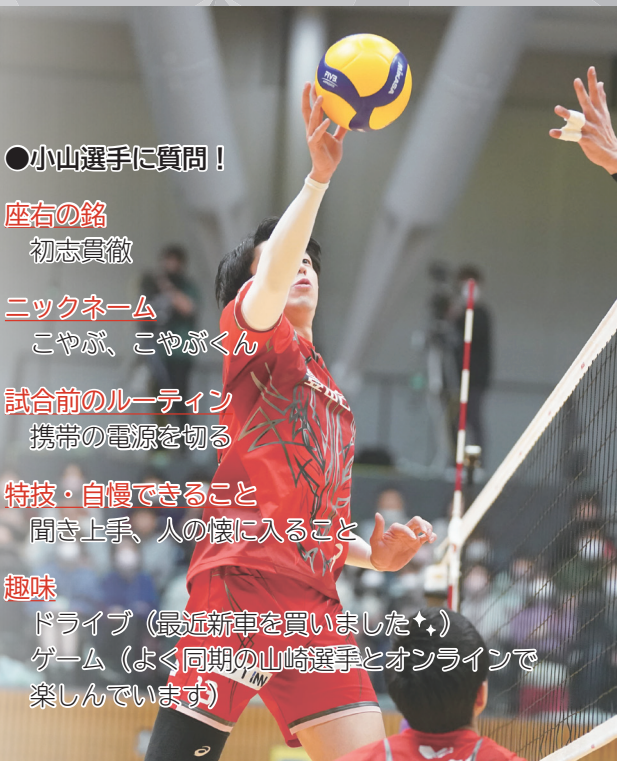
携帯の電源を切る

特技・自慢できること

聞き上手、人の懐に入ること

趣味

ドライブ（最近新車を買いました☆）
ゲーム（よく同期の山崎選手とオンラインで
楽しんでいます）



いなざわふれあい通信

市政情報やイベントなどを映像でお伝えする番組を、稲沢CATVと西尾張CATVで放送しています。

番組は市公式YouTubeでも視聴できるほか、シティプロモーション課・図書館でDVDの貸出も行っています。



YouTube

放送内容

7/1～15 … 子ども家庭相談室「なのはな」
7/16～31 … 美術館企画展「磯野宏夫展」

放送時間（10分番組）

稲沢CATV…6:50、9:50、14:50、
17:50、20:50
西尾張CATV…8:45、17:45、20:45



ほしあいめい



松田華奈

市民文芸 短歌

伊藤英一 選

特選

さくらんぼ口に含めば泪目に友から届く古里の味

鶺鴒正則（一色三反町）

黄砂とぶ、ミサイルもとぶ、花粉とぶ昭和の頃には無かったニュース

入選 吉田恵子（祖父江町山崎）

千匹の真鯉に緋鯉風に乗り子供等歓喜の四万十の川

あるなしの風に吹かるる鯉のぼり幼は眺め手を振りふりて

葉桜の匂ふあはひをスマートにツバメ飛び交ふ梅雨に濡れつつ

丸山勝也（祖父江町野田）

霊柩車兄の位牌を胸にだき最後の別れ浅間山裾

森本泰子（祖父江町本甲）

かさかさと麦秋の風穂を鳴らす卓袱うどん祖母の好物

島田民子（東畑五丁目）

川風に吹かれて岸の蜷舟右へ左へゆれている見ゆ

堀田志津子（稲葉二丁目）

足音を聞いて野菜は育つと言ふトマトの脇芽こまめに摘まむ

大野桂子（祖父江町江東）

田植機のエンジン音を響かせて水田を緑に塗り替えてゆく

青山雪子（西島本町）

鶺鴒さん…古里の旧友から届いたさくらんぼに、当時が懐かしく思われて涙がこぼれた感動。
吉田さん…昭和にはなかった種々の出来事に、令和時代の動きがよく表現されている。

募集（9月号短歌 当季雑詠）▶締切日 7月18日(火)▶応募方法 住所・氏名を記入の上、郵送（〒492-8269 住所不要）、FAX（23-1489）、Eメール（tanka@city.inazawa.aichi.jp）でシティプロモーション課へ ※はがき1枚につき2首まで